



子どもたちがつくる「シュートゲーム」

10月28日（火）に、2年2組で体育科「ボールゲーム（シュートゲーム）」の研究授業を行いました。今回の学習では、「作戦を考え、考えたことを友達に伝える」、「簡単なボール操作でゲームをすること」をねらっています。シュートゲームは、円や正多形の中に段ボールなどの的を置いて、攻撃側がそれを倒す、守備側がそれを防ぐというものです。

この学習では、子どもたちがどのように「シュートゲーム」をつくっていくのか、ということがポイントです。つまり、ルールをどうするか、どんな作戦をするか、ということです。2年2組では、ボールは1つ、円や正六角形のコートというようなルールを決めていました。ルールは、試合をしていくごとに修正していました。ルールが決まれば、攻撃や守備の仕方も考えなければなりません。ボールの投げ方を変えたり、互いにフェイントをかけたりしながら、ゲームをしていました。学習の振り返り際には、友達のよい動きについても話題にあがっていました。

話し合いを繰り返しながら、2年2組のオリジナルシュートゲームをつくり上げていました。子どもたちはそれを本当に楽しんでいました。

新体力テストの結果から、潮見小学校では、投げる力や柔軟性が課題となっています。こういった投げる動作が必要な運動を通して、体力の向上も図っていきたいと思います。さらには、このような研究授業などを参考にしながら、体育科をはじめ、各教科等の授業改善を図っていきたいと思います。

陸上総体で頑張りました！

10月23日（木）、ニンジニアスタジアムにおいて松山市小学校総合体育大会陸上の部が行われ、潮見小学校では22名の選手が参加をしました。どの選手も一生懸命競技に取り組み、多くの選手が自己ベストを出すことができました。また、男子60mHで1位、男子走り高跳びで3位、男子ソフトボール投げ、男子走り幅跳びで8位、男子400mリレーで4位という好成績をおさめました。子どもたちの頑張り、壮行会での応援が結果に結び付いたのだと思います。今回の入賞者は11月10日（月）に行われる愛媛県小学校陸上運動記録会に出場します。今度は、松山市の代表として頑張ってもらいたいと思います。

